■EasyShare M340 デジタルカメラ　詳細ユーザーガイド　もくじ

0　ご使用の前に

付属品の確認

開封後、すぐに以下の付属品を確認してください。

- EasyShareM340　カメラ本体
- 詳細ユーザーガイド（この冊子）
- リストストラップ
- 充電式リチウムイオンバッテリー　KLIC-7001
- USB ケーブル（※充電時にも使います）
- 充電用 AC プラグ
- EasyShare ソフトウェア CD　1 枚
- 製品保証書



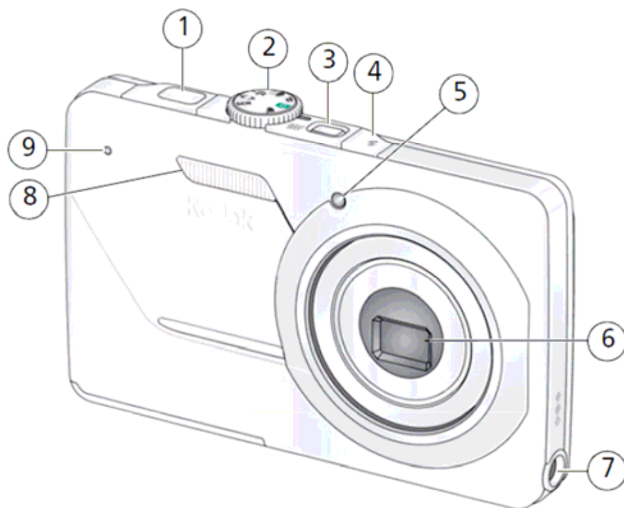
【付属のソフトウェア CD について】
付属の CD には、撮影した画像の表示や管理に便利な『EasyShare ソフトウェア』が収録されていますが、日本国内ではこのソフトウェアから利用できる一部の機能が制限されます。

「EasyShare ソフトウェア」のインストールは必須ではありません。必要に応じてコンピュータにインストールしてください。

カメラからコンピュータに画像を転送する方法は、43 ページ「画像をコンピュータに転送する」を参照してください。

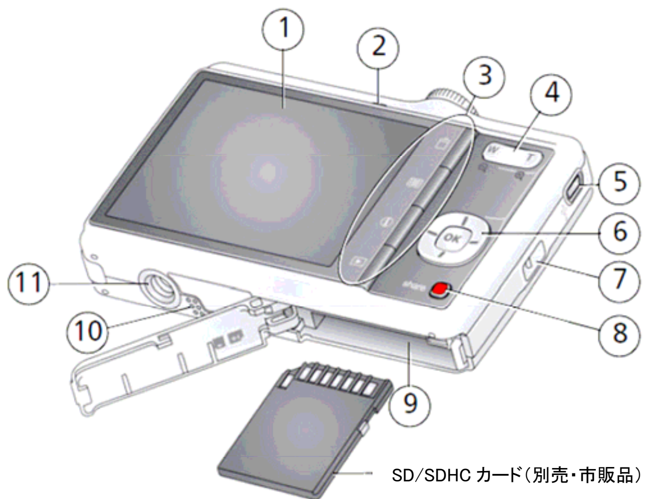
各部の名称

■カメラ前面



1　シャッターボタン
2　モードダイアル
3　電源ボタン
4　フラッシュモードボタン
5　セルフタイマー／動画ランプ
6　レンズ／レンズカバー
7　5V AC アダプター（別売）用コネクター
8　フラッシュ
9　マイク

■カメラ背面

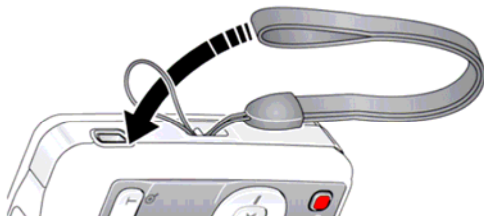


1　液晶画面
2　充電／フォーカスランプ
3　操作ボタン
4　ズームボタン
5　USB 端子
（付属 AC アダプター/コンピュータ接続）
6　十字ボタン/OK ボタン
7　ストラップ取付部
8　Share ボタン
9　バッテリー、SD/SDHC カード挿入口
10　スピーカー
11　三脚ねじ穴

1　カメラのセットアップ

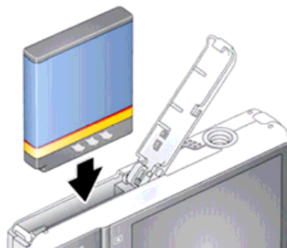
ストラップの取り付け

ストラップを取り付けます。



専用バッテリーの装着

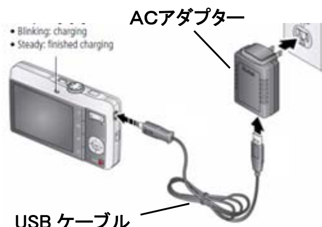
付属の専用バッテリー **コダック　リチウムイオン充電式電池　KLIC-7001** を装着します。
（このバッテリー以外はお使いになれません）
※図のように正しい向きで電池を装着してください（Kodak のマークがレンズ側を向きます）。



専用バッテリーの充電

■充電時の接続方法

カメラの電源をオフにし、付属の AC アダプターと USB ケーブルを接続してから、カメラにつないで充電します。



■充電の確認



① カメラの電源をオフにして、AC アダプターに接続します。
② 充電中は、緑の充電ランプが **点滅** します。
③ 充電が完了すると、充電ランプが **点灯に変わります**。

・フル充電までにかかる時間は、およそ 3 時間です。
（充電時間は、バッテリーの残量や状態により前後します。）

※電源オンのままACアダプターに接続した場合は、以下のようなランプ表示になります。

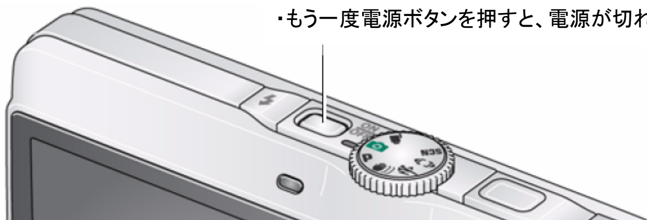
① 充電ランプが **点滅** します。まだ充電は開始されません。
② 約8分後にレンズが戻り、充電が開始されます。
③ 充電が完了すると、充電ランプが **点灯に変わります**。

■コンピュータからの充電

付属の USB ケーブルでカメラとコンピュータを接続して充電することもできます。
（コンピュータの電源がオンになっていることが必要です）

電源のオン／オフ

・電源ボタンをしっかりと押します。
・もう一度電源ボタンを押すと、電源が切れます。



言語選択／日付と時刻の設定

【重要：必ずお読みください！】
最初に電源を入れた直後は、英語（English）の言語選択画面が表示されています。
この状態から、以下の手順で日本語表示に変更してください。

■初めて起動する時の言語設定　→　日付／時刻の設定



初めての設定では
下に 9 回押して「日本語」を選びます

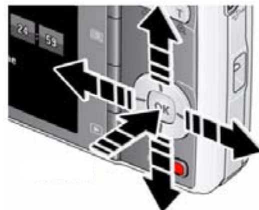
① 言語選択の画面で英語（ENGLISH）が表示されています。
② 十字ボタンの 下 を何回か押して 『**日本語**』 を選択し、
OK ボタンを押すと、日本語表示に変更されます。

（※ここで、すでに「**日本語**」が選択されている場合は、
そのまま OK ボタンを押すと日本語表示になります）

③ この後、以下 「**日付/時刻の設定**」 の手順④～⑥を続けて行います。

（日付/時刻の設定）

④ 各項目を　十字ボタンの　上・下　で変更します。
［　年月日の表示順　・　年　・　月　・　日　／　時　・　分　］
⑤ 十字ボタンの　右　で、となりの項目に移動します。
⑥ すべての項目を正しく入力したら、OK ボタンを押します。
（※最後に OK ボタンを押さないと、設定が有効になりません）

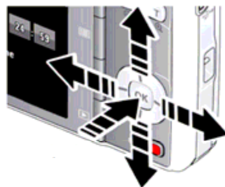


■日付／時刻の設定をやりなおす　（日付がリセットされた時）

一度、日付／時刻の設定を行っても、バッテリーが消耗してから長期間経過したり、バッテリーを抜いた状態で放置した場合、日付／時刻がリセットされてしまう事があります。

この場合、以下の手順で日付／時刻を設定しなおします。

① カメラの電源を入れ、メニューボタン を押します。
② 十字ボタンの　左・右　で　[**設定**]オプション　に移動します。
③ 十字ボタンの　下　を何回か押して　［　**日付/時刻**　］を選択し、
　OK ボタンを押します。
④ 各項目を　十字ボタンの　上・下　で変更します。
　［　年月日の表示順　・　年　・　月　・　日　／　時　・　分　］
⑤ 十字ボタンの　右　で、となりの項目に移動します。
⑥ すべての項目を正しく入力したら、OK ボタンを押します。
　（※最後に OK ボタンを押さないと、設定が有効になりません）

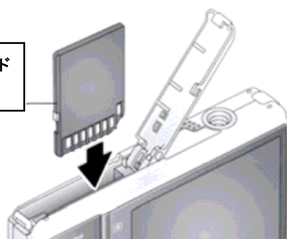


SD/SDHC カードに画像を保存する

このカメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、多くの画像を撮影するには一般的な SD または SDHC カードをお使いください。SD または SDHC カードは一般のカメラ店、パソコン販売店、電機店などの販売店で購入することができます。
（※コダックブランドの SD カードは日本国内で販売されておりません）



注意：
SD カードは正しい向きで挿入してください。
無理に挿入すると破損する場合があります。
また、カードを差し込む時や取り外す時は、
必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。



■SD カードの取り外し

カメラに装着された SD カードを取り外すには、カードの端の部分を指先で少し押し込んでから離すと、カードが出てきます。

■静止画撮影枚数の目安 （画像撮影枚数は撮影状況により異なります）

		10.1MP (4:3)	8.9MP (3:2)	7.6MP (16:9)	5.0MP (4:3)	3.1MP (4:3)	2.2MP (3:2)	2.1MP (16:9)	1.1MP (4:3)
内蔵メモリー (※1)	16MB	4	5	6	9	14	19	20	30
SD/ SDHCカード	128MB	64	71	84	122	185	253	262	388
	256MB	124	139	163	237	359	491	508	752
	512MB	249	279	327	475	719	983	1016	1504
	1GB	498	558	654	950	1439	1967	2032	3009
	2GB	975	1091	1279	1857	2814	3845	3973	5882
	4GB	1988	2223	2606	3784	5733	7835	8095	9999

■動画記録時間の目安 （動画記録時間は撮影状況により異なります）

		640 x 480(VGA)	320 x 240(QVGA)
内蔵メモリー (※1)	16MB	7秒	24秒
SD/ SDHCカード	128MB	1分43秒	5分45秒
	256MB	3分26秒	11分30秒
	512MB	6分45秒	22分25秒
	1GB	13分26秒	44分49秒
	2GB	26分17秒	85分(※2)
	4GB	53分35秒	168分(※2)

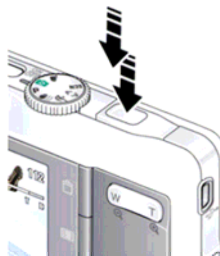
（※1） 内蔵メモリーは、画像保管用として 10MB が使用可能です。

（※2） 動画記録は連続最大 80 分までです。

注意： ファイルサイズは一定ではありません。
画像撮影枚数、動画記録時間は撮影状況により異なります。

2　画像の撮影

静止画の撮影

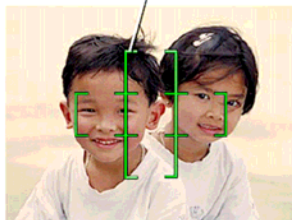


1.　モードダイアルをスマートキャプチャ の位置にし、
　　電源ボタンを押して電源を入れます。
2.　液晶画面で構図を決めます。
3.　シャッターボタンを半押しするとピントと露出が
　　設定されます。フレーミングマークがグリーンに
　　変わったら、シャッターボタンを完全に押し込みます。

■オートフォーカスのフレーミングマークの確認

フレーミングマークは、カメラのピントが合っている場所を示します。
通常、カメラは手前にある被写体にピントを合わせます。被写体が画面の中心になくても同様です。スマートキャプチャモードと人物撮影用のシーンモード（SCN）では、人物の顔を認識すると優先的にピントを合わせます。

フレーミングマーク



1.　シャッターボタンを半押しします。
　　（もし希望の場所にピントが合わなかったら、一度
　　シャッターボタンを離し構図を少し変えてみます）
2.　フレーミングマークがグリーンに変わったら、
　　シャッターボタンを完全に押し込みます。

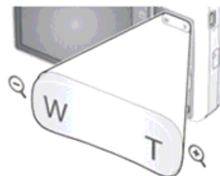
**※フレーミングマークは、動画または一部のシーンモード
（遠景・夜景・花火）では表示されません。**

撮影した画像のクイックビュー

画像を撮影した直後、液晶画面にクイックビューが約10秒間表示されます。
画像の表示中にシャッターボタンを軽く半押しすると表示が消え、次の撮影準備画面になります。 画像は削除ボタンを押さない限り保存されます。

ズームの使用

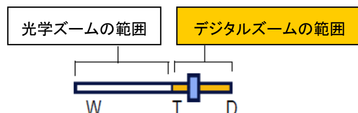
■光学ズーム



1. 液晶画面で構図を決めます。
2. ズームするには、望遠（T）ボタンを押します。
   広角側に移動するには、広角（W）ボタンを押します。
3. シャッターボタンを押して撮影します。

■デジタルズーム

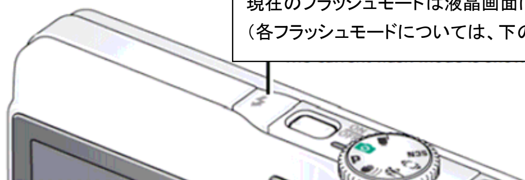
デジタルズームでは、光学ズームのさらに 5 倍まで被写体を大きく撮影できます。
望遠（T）を押し続けると、光学ズーム範囲の上限でいったん停止します。
デジタルズームを使うときは、望遠（T）ボタンを離してから、もう一度押します。
（スマートキャプチャモードでは、デジタルズームを使用できません）。



※デジタルズームを使用すると、画質が低下する場合があります。

フラッシュの使用

フラッシュボタンを押すと、フラッシュ発光モードが切り替わります。
現在のフラッシュモードは液晶画面に表示されます。
（各フラッシュモードについては、下の表をご覧ください。）



■フラッシュモード

オート	⚡A	フラッシュが必要な明るさで自動的に発光します。
強制発光	⚡	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。被写体が暗い場合や「逆光」（光が被写体の後ろにある場合）に使用します。
赤目補正 ※赤目補正の方法は2種類のどちらかを［設定］メニューで切り替えます。		**赤目軽減プレ発光：** 目がフラッシュに慣れるように一度発光（プレ発光）し、撮影時にもう一度発光します。
		デジタル赤目補正： プレ発光はせず、赤目はデジタル補正されます。 （※まれに、目以外の赤いものを黒く補正してしまう事があります）
オフ		発光しません。 暗い場所ではシャッタースピードが遅くなります。カメラを安定した場所に置くか、三脚を使用することをお勧めします。

■フラッシュの届く範囲（目安）：

０．６m～３．５m（広角） ／ ０．６m～２．０m（望遠） ※ISO320 のとき

さまざまな撮影モードの使用

通常は、スマートキャプチャー での撮影をおすすめします。
この他に、モードダイアルで状況に応じた撮影モードに切り替えることもできます。



撮影モード		用途
	スマートキャプチャー	通常撮影全般におすすめのモードです。 人物撮影では、人物の顔を優先して認識します。
P	**プログラム**	スマートキャプチャーよりも細かい設定が可能です。 上級者におすすめのモードです。
	手ぶれ軽減	カメラぶれや、被写体の動きによるぶれを軽減します。
	スポーツ	スポーツ等、動く被写体の撮影に適しています。
	パノラマ	左→右（または右→左）に撮影された 2 枚または 3 枚の画像をつなげてパノラマ画像を作ります。（→21 ページを参照）
SCN	**シーンモード**	特定の状況（シーン）に応じた最適な設定で撮影する事ができます。（→17 ページを参照）
	動画モード	音声付の動画を撮影します。（→18 ページを参照）

シーンモード（SCN）について

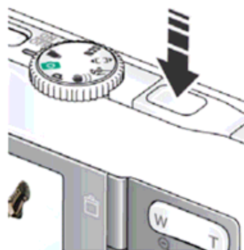
シーンモードでは、特定の状況（シーン）に応じた最適な設定で撮影する事ができます。

1．　モードダイアルを 「SCN」 に切り替えます。

2．　十字ボタンでシーンモードを選び、OK ボタンを押します。

シーンモード（SCN）	用途
ポートレート	人物の撮影に適しています。
遠景	遠くの景色の撮影に適します。カメラのフォーカスが無限遠になるので、 フレーミングマークは表示されません。
マクロ	70cm 未満の撮影に適します。できるだけフラッシュを使わず自然光を利用してください。
フラワー	花や小さい被写体のマクロ撮影に適しています。
サンセット	夕暮れ時の撮影に適しています。
逆光	逆光（被写体の後ろに光源がある状況）での撮影に適しています。
キャンドル	ろうそくのような弱い光での撮影に適しています。
チャイルド	動きのある子供たちの被写体に適しています。
マナー/美術館	美術館・講演など、フラッシュ撮影が禁止されている場所での撮影に適しています。 フラッシュと操作音はオフになります。手ぶれに注意してください。
書類	書類の撮影に適しています。手ぶれに注意してください。
ビーチ	砂浜での撮影に適しています。
スノー	雪景色の撮影に適しています。
花火	花火の撮影に適しています。三脚を使用してください。
セルフポートレート	自分自身のクローズアップ撮影に適しています。
夜景ポートレート	夜景をバックにした人物撮影に適しています。シャッタースピードが遅くなりますので、 手ぶれに注意してください。
夜景	遠距離の夜景の撮影に適しています。フラッシュは発光しません。 シャッタースピードが遅くなりますので、手ぶれに注意してください。
高 ISO 感度	室内など、明るさが不足する状況での撮影に適しています。

動画の撮影



1.　モードダイアルを　　に切り替えます。
2.　シャッターボタンを押し込むと撮影がスタートします。
　　もう一度シャッターボタンを押し込むと、撮影が停止します。

※[撮影中]の表示と、赤いマークの点滅を確認してください。
　撮影記録時間も表示されます。

※動画撮影は1ファイルあたり最大80分となります。

動画の再生・編集については、32 ページをご確認ください。

ショートカット機能の利用

プログラムモードとパノラマモードでは、撮影時よく使う機能にアクセスしやすいように、ショートカット機能が使用できます。

1. 情報ボタン ⓘ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で 機能（露出補正／セルフタイマー／AF モード）を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 で、設定値を選択します。

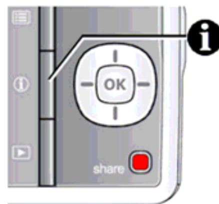
ショートカットを消すには、もう一度 ⓘ ボタンを押します。



（※この図は、プログラムモードでのショートカット表示です。
スマートキャプチャーでは、ショートカットは表示されません）

セルフタイマーの使用

自分も一緒に写りたい時や、シャッター操作による手ぶれを軽減したいときは、セルフタイマーを使用します。平らな場所や三脚などにカメラを固定してください。



1. ボタンを押して、ショートカットを表示させます。

2. セルフタイマーのアイコン を選択し、
   十字ボタンの　上・下　で設定を選びます。

   - **10 秒**　：　10 秒後にシャッターが切れます。
   - **2 秒**　：　2 秒後にシャッターが切れます。
   - **2 ショット**　：　10 秒後に 1 回目、さらに 8 秒後に 2 回目のシャッターが切れます。

3. 構図を決め、シャッターボタンを押して撮影します。

※パノラマモードでは、「2 ショット」のセルフタイマーは選択できません。

パノラマ画像の撮影

パノラマ機能は、連続して撮影された2枚もしくは3枚の画像をステッチ（つなぎあわせ）して、ワイドな画像を完成させます。

1．　モードダイアルを回して、パノラマ ◀[ ]▶ の位置にします。
2．　十字ボタンの 左・右 で ［**パノラマ（左→右）**］ または ［**パノラマ（右→左）**］を選択し（撮影する方向によって異なります）、OK ボタンを押します。
3．　1枚目の画像を撮影します。
液晶モニターには、クイックビューが表示された後、ライブビューと1枚目の画像の「オーバーレイ」が表示されます。
4．　2枚目の構図を決めます。1枚目の画像のオーバーレイが、2枚目の画像の同じ位置に重なるようにします （1枚目の撮影をやり直す場合は、削除（ゴミ箱）ボタンを押します）。
5．　撮影を2枚でやめる場合は、OKボタンを押すと、画像のステッチ処理が開始します。
3 枚撮影すると、画像は自動的にステッチされます。クイックビューは約 5 秒間液晶モニターに表示されます。



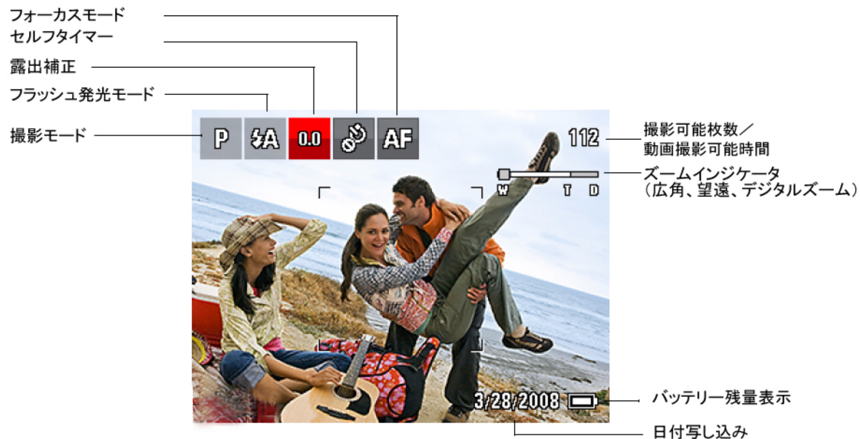
2枚または3枚を続けて撮影します。



カメラ内で自動的にステッチされ、一枚のパノラマ画像になります。

撮影時のアイコン表示について

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）



3　画像の再生・編集

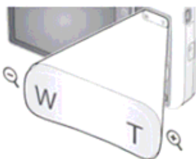
画像の再生



1.　レビューボタン ▶ を押します。
2.　十字ボタンの　左・右　で前／次の画像に移動します。
　（3:2　または　16:9 で撮影された画像は、上下に黒いフチが出ます）

- レビューボタンを押すと、撮影モードに戻ります。
- 広角（W）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。

画像の拡大表示



1.　レビューボタン ▶ を押します。
2.　レビューモードで望遠（T）ボタンを押すと、2倍～8倍まで拡大表示できます。
3.　十字ボタンで、画像の表示したい部分を動かします。

- OK ボタンを押すと、画面全体の表示に戻ります。

動画の再生



1.　レビューボタン ▶ を押します。
2.　十字ボタンの　左・右　で再生する動画を選びます。
3.　OK ボタンを押すと、動画が再生されます。
4.　十字ボタンの　上・下　で音量を調整します。

- 再生中に　右　を押すと、2倍速で再生されます。
  → もう一度押すと4倍速になります。
- 再生中に　左　を押すと、2倍速で逆方向に再生されます。
  → もう一度押すと4倍速になります。

画像の削除

1. レビューボタン を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で削除したい画像を選びます。
3. 削除ボタン を押します。
4. 画面の指示にしたがって操作します。

削除の取り消し機能

画像を誤って削除した場合、直前の1コマに限り、削除を取り消して復元することができます。
十字ボタンの 上・下 で ［**削除の取り消し**］ を選択し、OK を押します。

画像の保護

大切な画像を誤って削除しないように保護することができます。

1. レビューボタン を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で保護したい画像を選びます。
3. メニューボタン を押します。
4. 十字ボタンの 上・下 で ［**画像の保護**］ を選択し、OK ボタンを押します。
   保護された画像には鍵のマーク がつきます。もう一度 OK ボタンを押すと、
   保護が解除されます。
5. メニューボタン を押して、メニューを終了します。



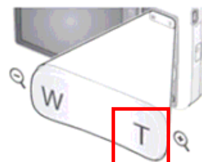
フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像が削除されます。

画像のサムネイル表示

画像をサムネイル形式で表示する事ができます。

1. レビューボタン ▶ を押します。画面には最後に撮影した画像が表示されます。
2. 広角（W）ボタンを押すと、サムネイル表示になります。
   もう一度 W ボタンを押すと、さらに小さなサムネイル表示になります。

   サムネイル画面では「お気に入り」「日付」「タグ付きの画像」を
   それぞれのタブに分けて整理できます。



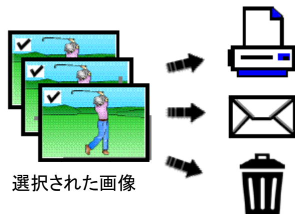
3. 望遠（T）ボタンを押すと、画像の 1 枚表示に戻ります。
   レビューボタンを押すと、撮影画面に戻ります。

複数画像の選択

複数の画像をまとめてプリントしたり削除する場合は、複数選択機能を使います。
複数選択機能は、サムネイル表示とあわせて使うと便利です。

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの
   左・右　で画像を選択します。
2. OK ボタンを押すと、その画像の左側にチェック
   マークが表示され、選択対象になります。

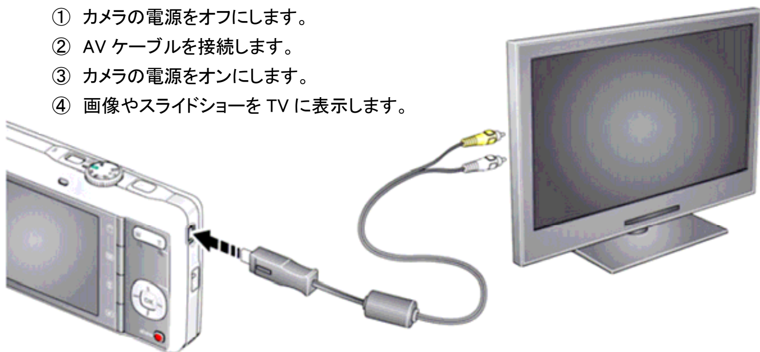
   選択した画像はまとめてプリントしたり、削除する
   ことができます。選択を解除するには、もう一度
   OK ボタンを押すとチェックマークが消えます。


選択された画像

TV で画像を表示する

オーディオ／ビデオケーブルを使用して、TV またはビデオ入力端子のついている機器にカメラを接続し、画像を表示することができます。

カメラを TV に接続するには、別売りの AV ケーブルを使用します。
（※販売店では取り扱っておりません。ご購入についてはコダックお客様相談センターにお問い合わせください。）



ご注意：

AV ケーブルの接続と取り外しは、必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。電源をオンにしたまま行うとカメラが故障したり、記録された画像やメモリーカードが破損することがあります。

レビューモードの操作オプション

1. レビューボタン ▶ を押し、その後、メニューボタン ☰ を押します。

2. 上にある3つのタブを、十字ボタンの　左・右　で選択します。

   - ［再生］ ▶ **オプション** → 画像の選択・保護・プリント指定　などを行います
   - ［編集］ **オプション** → 画像のトリミング・コピー　などを行います
   - ［設定］ **オプション** → カメラ本体の設定を行います

3. OK ボタンを押すと、その項目に入ります。
4. 各項目を設定し、OK ボタンを押します。

画像のトリミング

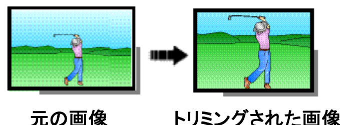
画像の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを切り取ることができます。

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの 左・右 で画像を選びます。

2. メニューボタン を押し、左・右 ボタンで ［**編集**］オプション を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 を押して ［ **トリミング** ］ を選択し、OK ボタンを押します。

4. 十字ボタンの 上・下・左・右 でトリミング枠を動かします。 W／T ボタンでトリミングの枠を拡大／縮小します。トリミング範囲を設定したら、OK ボタンを押します。

5. 「トリミングされた画像を保存しますか？」と表示され、［**はい**］と［**いいえ**］の選択画面が表示されます。
   そのまま OK ボタンを押すと、トリミングした画像を保存します。
   トリミングした画像は元の画像とは別に保存されます。



元の画像　　**トリミングされた画像**

KODAK PERFECT TOUCH テクノロジー

KODAK PERFECT TOUCH テクノロジーを使用すると、撮影後の画像をより明るく補正できます。（スマートキャプチャモードでは、撮影時に自動で PERFECT TOUCH テクノロジーが適用されます）

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの　左・右　で補正したい画像を選びます。
2. メニューボタン ☰ を押します。
   左・右　ボタンで　[編集]オプション を選択します。

3. 上・下　ボタンで　[PERFECT TOUCH テクノロジー]　を選択し、OK ボタンを押します。
   適用前・後の画像が左右に分割して表示されます。　左・右　ボタンで画像の他の部分を見ることができます。

4. OKボタンを押します。
   画面の指示にしたがって、補正した画像を新規に保存するか、元の画像と置き換えるかを選択します。

※パノラマ画像と動画には、PERFECT TOUCH テクノロジーを使用できません。
※すでに補正されている画像に補正をかけることはできません。

音声メモを付ける

最長 1 分間の音声やメッセージを画像に追加できます。
（※各画像に一つずつ。動画には追加できません。）

■音声メモの録音

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの 左・右 で画像を選びます。
2. メニュー ボタンを押し、左・右 ボタンで [**編集**]オプション を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 で [**音声メモ**] を選択し、OK ボタンを押します。
4. 十字ボタンの 上・下 で [**録音**] を選択し、OK ボタンを押します。
5. [**録音**]を選択し、OK ボタンを押すと録音を開始します。
   もう一度 OK ボタンを押すと録音が終了し、音声メモが画像に適用されます。

■音声メモの再生

1. レビューボタン ▶ を押し、十字ボタンの 左・右 で音声メモのついた画像を選びます。
2. OK を押すと、サウンドタグ（音声メモ）を再生します。
3. 十字ボタンの 上・下 で、音量を調整します。
4. 再生中に OK ボタンを押すと、停止します。

※画像を削除すると、音声メモも削除されます。

画像のコピー

**内蔵メモリーから SD カードに、または SD カードから内蔵メモリーに、
画像をコピーすることができます。**

■コピーの前にご確認ください

・SD カードがカメラに正しく装着されていることを確認します。
・カメラの「画像保管場所」がコピー元の場所に設定されていることを確認します。
（※「画像保管場所」については、40 ページをご確認ください）

■画像をコピーする方法

1.　レビューボタン ▶ を押し、メニューボタン を押します。
2.　十字ボタンの 左・右 で ［**編集**］オプション に移動します。
3.　十字ボタンの 上・下 で ［**コピー**］ を選択し、OK ボタンを押します。
4.　**「メモリーカードへコピー」**（または内蔵メモリーへコピー）の画面で、以下のいずれかを選択します。

- **写真**：　今表示されている画像をコピーします。
- **すべて**：　現在の画像保管場所（カード/内蔵メモリー）にある、すべての画像をコピーします。
- **選択済みすべて**：　選択された画像すべてをコピーします。

（※「選択済みすべて」は、レビューモードで選択された画像が複数ある時だけ表示されます）

5.　OK ボタンを押すとコピーが開始します。コピーが終了するまでお待ちください。

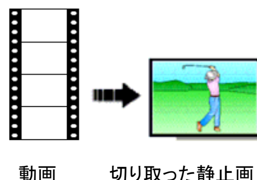
【ご注意】 画像は「移動」ではなく「コピー」されます。
コピー元の画像が必要でなければ、コピー先の画像を確認してから、これらを削除してください。
※プリント指定、画像の保護などの設定はコピーされません。

動画の編集

■動画から静止画を作成する

動画からフレームを1つ選択して、静止画を作ることができます。

1. レビューボタン ▶ を押して、十字ボタンの 左・右 で
   編集する動画を選びます。
2. メニューボタン ☰ を押し、十字ボタンの 左・右 で
   [編集]オプション を選択します。



動画　　切り取った静止画

3. 十字ボタンの 下 を押して [**静止画作成**]を選択し、
   OKボタンを押します。
4. OKを押して動画を再生し、希望の場所で再度、OKを押します。
5. 画面の指示にしたがって、作成された静止画を保存します。
   （元の動画はそのまま残っています）。

- メニューボタン ☰ を押して、メニューを終了します。

■動画のトリミング

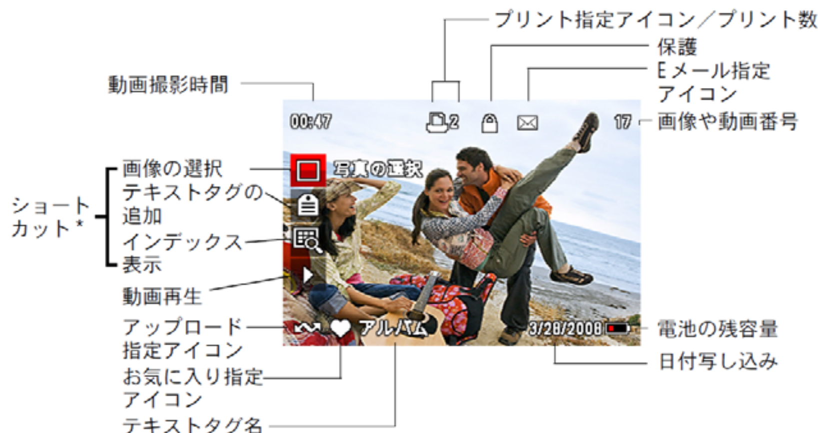
動画の最初や最後の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを保存できます。

1. レビューボタン ▶ を押して、 十字ボタンの 左・右 で動画を選びます。
2. メニューボタン ☰ を押し、左・右 ボタンで ［**編集**］オプション を選択します。
3. 十字ボタンの 上・下 を押して ［ **トリミング** ］を選択し、OKボタンを押します。
4. 画面の指示にしたがって、トリミングされた動画を保存します。
5. 画面の指示にしたがいます。必要に応じて早送りと巻き戻しを使用します。
6. トリミングされた動画を元の動画と別に保存するか、元の動画と置き換えるかを選択し、OKボタンを押します。

・ メニューボタン ☰ を押して、メニューを終了します。

レビューモードのアイコン表示

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）



4　　　カメラのさまざまな利用方法

カメラのカスタマイズ

よりよい撮影結果を得るために、カメラの設定を変更することができます。

（注意：設定には、変更するまで保持されるものと撮影モードを変更したりカメラの電源をオフにすると元に戻るものがあります。モードにより設定に制限があります。）

1. メニューボタン を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で タブを選択します。

・［撮影］ **メニュー** → 画像サイズなど、撮影に関する設定を行います。

・［設定］ **メニュー** → カメラ本体の機能設定を行います。

3. 設定する項目を選び、OK ボタンを押します。
4. 設定値を変更し、OK ボタンを押します。



［撮影］メニューで設定できる項目（1）

露出補正 画像の露出（明るさ）を調整します。	**0.0、+/−0.3、+/−0.7、+/−1.0、+/−1.3、+/−1.7、+/−2.0** （露出補正は、プログラムモード・パノラマモードで使用できます）
画像サイズ 画像の解像度を設定します。	**10.1MP （4:3）：** 最高の解像度です。大きいプリントに適します。 **8.9MP （3:2）：** 高解像度です。大きいプリントに適します。 **7.6MP （16:9）：** 高解像度のハイビジョン比率画面（16：9） **5.0MP （4:3）：** 標準的なサイズ **3.1MP （4:3）：** 標準的なサイズ **2.2MP （3:2）：** ホームプリント向き **2.1MP （16:9）：** ハイビジョン比率（16：9） **1.2MP （4:3）：** E メール・ホームページなど（プリントには適しません）
フォーカスモード フォーカス距離の範囲を設定します。	**オート：** 一般的な撮影に適します。 **マクロ：** 接写でシャープな画質が得られます。 できるだけフラッシュを使用せず、自然光を利用してください。 **無限遠：** 遠景など、距離のある被写体に適します。 オートフォーカスフレーミングマークは表示されません。
連写 最大 3 枚までの連写を行います。	**オフ：** 連写せず、1 コマだけ撮影します。 **オン：** シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。 その後シャッターボタンを押し込んでいる間、連写になります。 （※パノラマモードでは連写モードは使用できません）
長時間露出 長時間のシャッタースピードを設定します。	**オフ** **0.5 秒、1.0 秒、2.0 秒、4.0 秒**



［撮影］メニューで設定できる項目（2）

カラーモード 画像の色調を設定します。 ※動画モードでは 使用できません。	**ヴィヴィッドカラー**： 色が強調された鮮やかな色調 **ナチュラルカラー**： 見た目どおりの自然な色調 **シックカラー**： 色をおさえ、落ち着いた色調 **白黒**： **セピア**：
AF コントロール（静止画） オートフォーカスの 動作モードを設定します。	**コンティニュアス AF**： カメラは常にピントを合わせ続けます。 ピントを合わせる時、シャッターを半押しする必要はありません。 **シングル AF**： シャッターを半押しするとオートフォーカスが動作します。
ホワイトバランス 光源の状態を設定します。 （※プログラムモードと パノラマモードのみ）	**オート**： 自動でホワイトバランスが補正されます。 **昼光**： 自然光での撮影に適します。 **白熱灯**： 白熱電灯の下でフラッシュを使用しない場合、 黄色っぽく写るのを補正します。 **蛍光灯**： 蛍光灯の下でフラッシュを使用しない場合、 緑っぽく写るのを補正します。 **晴天日陰**： 自然光を利用した日陰での撮影に適します。
フェイス検出撮影 人の顔に優先してピントを あわせます。	**オン**： 「プログラム（P）モード」と「人物撮影用のシーンモード」で人物の顔を検出します。 （※スマートキャプチャーでは、フェイス検出が常に有効になります。） **オフ**：



［撮影］メニューで設定できる項目（3）

測光方式 明るさを測る範囲を 設定します	**マルチ測光**： 画面全体の明るさを測って、最適な露出設定をおこないます。 一般的な撮影に適しています。 **中央重点測光**： レンズの中央部分にある被写体の明るさを測ります。 **スポット測光**： 中央重点測光に似ていますが、さらに小さな領域を中心として 測定します。画面内の特定領域の露出を正確に設定する時に使います。
オートフォーカス （フォーカス領域の設定） ピントを測る領域の広さを 選択します。	**マルチ AF**： 5 つのゾーンのピントを測って中間的なピントを設定します。 一般的な撮影に適しています。 **センターAF**： 画面の中央部分のピントを測ります。画面内の特定領域に 正確にピントを合わせる必要があるときに使います。
ISO 感度 センサーの感度を設定 します。	**オート**： 一般の撮影に適します。 **ISO80、100、200、400、800、1600**
シャープネス 画像のシャープネスを設定 します。	**シャープ** **標準** **ソフト**
手ぶれ警告	**オン** **オフ**

 ［動画］の撮影メニューで設定できる項目　（1）

動画サイズ 動画の解像度を設定します。	640 x 480　24 フレーム／秒（VGA） 320 x 240　24 フレーム／秒（QVGA）
AF コントロール オートフォーカスの動作モードを設定します。	**コンティニュアス AF**： カメラは常にピントを合わせ続けます。 **シングル AF**： シャッターを半押しした時、一度だけオートフォーカスが作動します。



[設定]オプションで設定できる項目(1)

ボタン設定の共有 Share ボタンの機能を設定します(※)	**お気に入りとアップロード** **お気に入りのみ** **アップロード** **(※日本国内では Kodak Gallery のサービスが行われていないため、この機能はご利用いただけません。)**
LCD 輝度 液晶画面の明るさを調整します。	**ハイパワー**: 液晶画面を明るく表示します。 **パワーセーブ**: 液晶画面の明るさを調整して、電池の寿命を長くします。
画像保管場所 画像を保存する場所を選択します。	**オート**: カメラに SD カードが装着されている場合は、SD カードに保存します。 **内蔵メモリー**: カメラに SD カードが装着されていても、内蔵メモリーに保存します。
タグの設定 分類に便利な「タグ」をカメラで設定します	**新しいタグ** **指定の取り消し** **タグの削除**
撮影フレームグリッド 撮影用の格子線を表示します。	**オフ** **オン**
日付写し込み 日付を画面に写し込みます。	**オフ** **オン**



[設定]オプションで設定できる項目 （2）

赤目補正 目の瞳孔が赤く写る事を軽減します。	**プレ発光**: 目がフラッシュに慣れるように一度発光（プレ発光）し、撮影時にもう一度発光します。 **デジタル修正**: プレ発光はせず、赤目はデジタル補正されます。 （※まれに、目以外の赤いものを黒く補正してしまう事があります）
縦横補正 縦位置で撮影された画像を90 度回転させて表示します。	**オフ** **オン**
カメラ操作音 操作音のサウンドを選択します。	**電源オン** **フォーカスロック** **シャッター音** **セルフタイマー音** **エラー音**　※それぞれの機能に個別のサウンドを設定できます。
音量 操作音の音量を調整します。	**シャープ（大）** **中** **ソフト（小）** **オフ**
日付/時刻 日付と時刻を設定します。	日付と時刻を設定します。 （→ 10 ページ **「日付／時刻の設定をやりなおす」** を参照してください）
デジタルズーム	**オン** **オフ**



［設定］オプションで設定できる項目 （3）

電源自動オフ 何も操作されていない状態でカメラの電源が切れるまでの時間を設定します。	10 分、5 分、3 分、1 分
ビデオ出力 TV などの機器に接続した時のビデオ出力方式を選択します。	NTSC：　日本と北アメリカで使用される方式です。 PAL：　 ヨーロッパや中国で使用される方式です。
言語	カメラの表示言語を選択します。
カメラのリセット	カメラの設定をすべてリセットします（画像は消えません）。
フォーマット（初期化） ※フォーマットを行うと、保護された画像を含むすべての画像が削除されます。 フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。	**メモリーカード**： カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **内蔵メモリー**： 内蔵メモリーの内容をすべて削除し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報	カメラのファームウェア情報を表示します。

5　画像の転送・プリント

画像をコンピュータに転送する

カメラで撮影した画像をコンピュータに転送することができます。
画像の転送には、いくつかの方法があります。

■付属のCDをインストールせずにカメラとコンピュータを直接接続する

付属の CD をコンピュータにインストールしなくても、コンピュータに標準で入っている機能で画像を転送することができます。 画像を転送するだけならば、この方法を推奨します。

コンピュータの OS に標準で入っている転送プログラム

- ・Windows XP　→　スキャナとカメラのウィザード
- ・Windows Vista　→　Windows フォトギャラリー
- ・Mac OS X：　→　iPhoto

1. カメラの電源をオフにし、付属の USB ケーブルでコンピュータとカメラを接続します。
2. カメラの電源をオンにします。
3. コンピュータがカメラを認識するとプログラムが起動します。
   画面の指示にしたがって、転送を行います。

※Windows、Mac OS に含まれるソフトウェアの操作等につきましては、各パソコンメーカーにお問い合わせください。

■付属の「EasyShareソフトウェア」をインストールして、カメラとコンピュータを直接接続する

この方法では、カメラを接続する前に、付属のCDから「EasyShareソフトウェア」をコンピュータにインストールしておく必要があります。
インストールの前に、コンピュータの動作環境をよくご確認ください。

・EasyShare ソフトウェア　Version 7.1 for Windows
対応 OS：　Windows　Vista／Windows　XP
※Windows2000 以前にはインストールできません

・EasyShare ソフトウェア Version　6.1 for Macintosh
対応 OS：　MacOS10.4　以降
※OS10.3以前にはインストールできません



1.　カメラの電源をオフにし、付属のUSBケーブルでカメラとコンピュータを接続します。
2.　カメラの電源をオンにします。
3.　コンピュータがカメラを認識すると、EasyShareソフトウェアが自動的に起動します。
4.　画面の指示に従って、転送をおこないます。
（詳しくはEasyShareソフトウェアを起動して、「ヘルプ」をご覧ください）

■市販の『USBカードリーダ』を使ってSDカードを読み取る

この方法では、OSの標準的なアプリケーションを利用して画像を転送することができます。
付属の「EasyShareソフトウェア」をインストールする必要はありません。

1. USBカードリーダをコンピュータに接続します。
2. カメラからSDカードを取り出し、カードリーダにセットします。
3. コンピュータ上に認識されたUSBカードリーダのアイコンをクリックし、SDカードを開きます。
（→　Windowsでは、マイコンピュータの中の**「リムーバブルドライブ」**として認識されます）

※USB カードリーダの使用方法について、詳しくはカードリーダの各メーカー様にお問い合わせください。

画像のプリント

■PictBridge 対応プリンターでプリントする

このカメラは、PictBridge（ピクトブリッジ）規格に対応しています。
各社の PictBridge 対応プリンターに接続して、直接プリントすることができます。

以下をご確認ください：

・バッテリー容量が十分に残っていることを確認してください
・お手持ちのプリンターが PictBridge に対応しているか確認してください
・付属の USB ケーブルをご用意ください
（プリンター側の仕様によっては、別売りのケーブルが必要になることがあります）

■PictBridge 対応プリンターとの接続

1. カメラとプリンターの電源をオフにします。
2. カメラに付属している USB ケーブルでカメラとプリンターを接続します。

■PictBridge 対応プリンターでのプリント

1.　先にプリンターの電源をオンにし、その後カメラの電源をオンにします。
PictBridge のロゴマークが表示され、続いて現在の画像とメニューが表示されます。

2.　十字ボタンの　上・下　でプリントのオプションを選択し、OK ボタンを押します。

- **画像保管場所**：　プリントしたい画像の保管場所を指定します。
- **現在の画像**：　十字ボタンの　左・右　でプリントしたい画像を選び、上・下のボタンで枚数を設定します。
- **すべての画像**：　内蔵メモリーや SD カードまたはお気に入りの全画像をプリントします。

3.　OK ボタンを押し、プリント枚数を確認し、さらに OK ボタンを押すとプリントが始まります。
（※操作画面は、接続するプリンターの仕様によっても異なります）

■プリンターとの接続を取り外す

1.　カメラとプリンターの電源をオフにします。
2.　カメラとプリンターから USB ケーブルを取り外します。

プリント指定（Pictbridge）

■カメラ本体でプリント枚数を指定する

カメラ本体で、あらかじめプリントしたい枚数を設定しておくことができます。
人数分をまとめてプリントするとき等に便利です。

1. レビューボタン ▶ を押します。
2. メニューボタン ☰ を押し、
   十字ボタンの　上・下で　［**プリント指定**］　を選択し、OK ボタンを押します。

3. 十字ボタンの　上・下　でプリント枚数（0～99 枚）を設定し、OK ボタンを押します。
4. 十字ボタンの　左・右　で、前／次の画像に移動します。
5. ３～４の手順を繰り返し、各コマにプリント枚数を入力します。
6. シャッターを軽く半押しすると、撮影モードに戻ります。
7. コマごとの指定プリント枚数は、レビューモード ▶ で確認できます。
   画面の上にプリント指定アイコン　とプリント枚数が表示されます。

■すべての画像を同じ枚数プリントする

すべての画像に同じプリント枚数を指定します。

1. レビューボタン ▶ を押します。
2. メニューボタン ☰ を押し、
3. 十字ボタンの　上・下　で　［**すべて選択**］　を選択し、
   さらに、上・下ボタンで　［**プリント指定（選択画像）**］　を選択し、OK ボタンを押します。
4. 上下ボタンでプリント枚数（0～99 枚）を設定し、OK ボタンを押します。
5. 入力したプリント枚数は、すべてのコマに設定されています。

※指定した枚数のプリントが終了するまで、プリント指定情報は保持されます。

■プリント枚数の指定を取り消す

すべてのプリント枚数指定を取り消します。

1．　レビューボタン ▶ を押します。

2．　メニューボタン ☰ を押し、

十字ボタンの　上・下　で　[　**プリント指定取消**　]を選択し、OK ボタンを押します。

3．　**「全画像のプリント指定を取り消しますか？」** と確認のコメントが出ます。

十字ボタンで **「はい」** を選択し、OK ボタンを押します。

6　トラブルシューティング（こんなときは？）

「故障かな？」と思ったときは、以下の項目をご確認ください。

カメラの動作について

現象	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
電源が入らない	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。 ・電池の向きを確認してください （→6 ページを参照）。 ・もう一度、AC アダプターで充電を行ってください （→7 ページを参照）。 ・新しい電池に交換してください。
電源をオフにできない 操作ができない	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。
残り枚数表示が 減らない	・故障ではありません。 ・大容量のメモリーカードで撮影可能枚数にじゅうぶんな余裕のあるときは、 しばらく枚数表示が減らないことがあります。
フラッシュが発光しない	・フラッシュ設定がオフになっていないか確認してください （→15 ページを参照）。 ・発光しない撮影モード、シーンモードもあります。
寿命（撮影枚数） が短い	・液晶モニターを長時間使用したり、フラッシュ撮影をひんぱんに行うと、 電池が激しく消耗することがあります。 ・充電式電池は性質上、数年で性能が劣化します。正しく充電しても 性能が回復しない時は、新しい電池をお求めください。
画像が明るすぎる	・プラス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。 ・フラッシュに近すぎる　→　被写体から少し離れてください。

画像が暗すぎる	・夕方～夜もしくは室内では、フラッシュを使用してください。 ・逆光ではフラッシュが発光しないことがあります。強制発光モードで撮影してください。 ・フラッシュと被写体の距離が遠い　→　被写体に近づいてください。 ・マイナス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。
画像が鮮明でない	・レンズが汚れている　→　レンズ表面を柔らかい布でやさしく拭いてください。 ・被写体との距離が近すぎてピントが合っていない →　被写体から離れてください。 ・被写体から離れている時は、マクロモードになっていないか確認してください。
カードの抜き差しでフリーズした	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく電池を入れなおし、カメラが起動したことを確認してからカードを装着しなおしてください。 ・カードの抜き差しは、必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
表示可能な画像または動画がありません。	・画像保管場所の設定（カード／内蔵メモリー）を確認してください。
メモリーカードをフォーマットする必要があります。	・カードを取り出し、カードの金属接点に汚れなどがないか確認してください。汚れを柔らかい布等でふき取ってから、もう一度しっかりカメラに差し込んでください。 ・それでも改善しない場合は、カードをフォーマットしてください。 **※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像や設定が削除されます。**
内蔵メモリーをフォーマットする必要があります。	・内蔵メモリーをフォーマットしてください。 **※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像や設定が削除されます。**
内蔵メモリーが読めません。	
メモリーカードが入っていません。	・SD/SDHC カードを正しく装着してください。
空き容量が足りません（コピーできませんでした）。	・画像をコンピュータに転送して保存するか、カメラで不要な画像を削除してください。 ・新しいカードに交換してください。
メモリーカードがプロテクトされています。	・カードのプロテクト（書込み保護）スイッチが「LOCK」になっていないか確認してください。
このメモリーカードは使用できません。	･カードがカメラに対応していないか、壊れている可能性があります。別のカードに交換してみてください。
日付・時刻がリセットされています。	・日付／時刻を再設定してください　（→10 ページを参照）。

異常高温を検出しました（自動的にオフになります）。	カメラの電源をオフにして 10 分以上放置し、その後電源をオンにします。
読み込めない画像ファイルです。	・そのファイルが変更されたか、壊れている可能性があります。
カメラエラー　No.XXXX	・電池とカードを取り出し、1 時間程度置いてから再度電池を入れます。 ・カメラが正常に起動したら、いったん電源をオフにしてカードを装着した後もう一度電源をオンにしてください。 ・エラーが消えない場合は、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。

7　ヘルプ機能の使用

内蔵ヘルプ機能

カメラにはヘルプ機能が内蔵されています。
各メニューの機能について、いつでもヘルプを見ることができます。



1. メニューボタン を押し、
   [撮影]メニュー または
   [設定]メニュー を選びます。
2. 上下ボタンで各機能を選択し ボタンを押すと、その機能の説明が表示されます。

8　サポート情報

コダック　コンシューマーデジタル製品に関するお問い合わせ、製品に関するサポート情報・修理サービスにつきましては、ご購入の販売店様または以下の窓口までお尋ねください。

■製品に関するお問い合わせ先
加賀ハイテック株式会社　コダックお客様相談センター
営業時間　9:30～17:30 （土日祝・年末年始を除く）
TEL:　03-5540-9002

■修理に関するお問い合わせ先
カミムラ商会　コダックサービス係
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町 1-21　三井倉庫箱崎別館ビル 3F
TEL:　03-3660-0996

その他、製品の各種情報はコダックホームページ（www.kodak.co.jp）からご覧いただけます。

＜コダック コンシューマーデジタル製品の海外での保証＞
コダック コンシューマーデジタル製品の保証は、購入された国内に限られます。
日本でご購入の製品の保証は、日本国内でのみ有効です。

また、その保証範囲はそれぞれの国によって異なる場合があります。
日本国内でご購入の製品について海外でサポートを受ける場合は、各国のコダックカスタマーサポートに直接お問い合わせください。

■世界各国の Kodak カスタマーサポート窓口

Australia	1800 267 588	Netherlands	020 346 9372
Austria	0179 567 357	New Zealand	0800 880 120
Belgium	02 713 14 45	Norway	23 16 21 33
Brazil	0800 891 42 13	Philippines	1 800 1 888 9600
Canada	1 800 465 6325	Poland	00800 4411625
China	800 820 6027	Portugal	021 415 4125
Czech Republic	00 800 56325000	Russia	8 495 929 9166
Denmark	3 848 71 30	Singapore	800 6363 036
Finland	0800 1 17056	Slovakia	00 800 56325000
France	01 55 1740 77	Spain	91 749 76 53
Germany	069 5007 0035	Sweden	08 587 704 21
Greece	00800 44140775	Switzerland	044 838 53 51
Hong Kong	800 901 514	Taiwan	0800 096 868
Hungary	06 80 456 325	Thailand	001 800 631 0017
India	91 80 41374555 (toll free 000800 440 1227)	Turkey	00800 448827073
Ireland	01 407 3054	United Kingdom	0870 243 0270
Italy	02 696 33452	United States	1 800 235 6325
Japan	03 5540 9002	International Toll Line	+44 131 458 6714
Korea	080 708 5600	International Toll Fax	+44 131 458 6962

9　付　録

カメラの仕様

CCD： 1/2.33インチ型CCD，アスペクト比　4:3
総画素数　 10.7MP（3828 × 2794）
有効画素数　10.2MP（3688 × 2770）

画像サイズ(記録画素数)：
10.1MP（4:3）：　3664 x 2748 ピクセル
8.9MP（3:2）：　3664 x 2442 ピクセル
7.6 MP (16:9):　3664 x 2062 ピクセル
5.0 MP (4:3):　2592 x 1944 ピクセル
3.1 MP (4:3):　2048 x 1536 ピクセル
2.2 MP (3:2):　1800 x 1200 ピクセル
2.1 MP (16:9):　1920 x 1080 ピクセル
1.2 MP (4:3):　1280 x 960 ピクセル

液晶モニター： 2.7インチ(6.9 cm)　23万画素

レンズ： **光学3倍ズームレンズ** 35 mm−105 mm (35 mm 換算）、絞り f/3.1 − f/5.7
レンズバリア： **内蔵**
デジタルズーム： 5倍　光学ズームと組み合わせて 15倍

撮影範囲:
60 cm　～　無限遠　　　　　（広角・標準の場合）
60cm　～　無限遠　　　　　（望遠・標準の場合）
10 cm　～　70 cm　　　　　（広角・マクロ）
60 cm　～　70 cm　　　　　（望遠・マクロ）
10 m　～　無限遠　　　　　（広角・遠景モード）

フォーカスシステム：TTL−AF／マルチ AF、センターAF（選択式）
測光方式：マルチ測光、中央重点測光、スポット測光
露出補正：+/−　2.0 EV （1/3EVステップ）
ホワイトバランス：オート、昼光、白熱灯、蛍光灯、晴天日陰
長時間露出：　なし、0.5秒、1秒、2秒、4秒
シャッタースピード：メカニカルシャッター/CCD　　オート：4 秒～1/1400 秒
ISO 感度：　オート（スマートキャプチャー時）：ISO80～320
マニュアル：ISO80、100、200、400、800、1600

撮影モード：オート（スマートキャプチャ）、プログラム、デジタル手ぶれ軽減、スポーツ、
パノラマ、SCN（シーンモード）、動画
カラーモード：ヴィヴィッドカラー、ナチュラルカラー、シックカラー、白黒、セピア
フラッシュ：ガイドナンバー　6.0（ISO100）
フラッシュ到達距離：0.6～3.5 m（広角） 0.6～2.0 m（望遠） ※ISO320のとき
フラッシュモード：オート、オフ、強制発光、赤目軽減（プレ発光/デジタル補正の切替式）

動画モード：VGA (640 x 480)・24 fps　/　QVGA (320 x 240)・24 fps （最長80分）
画像フォーマット：　**静止画**　EXIF 2.21 (JPEG圧縮)、ファイル構成　DCF
動画　Quicktime（MOV）、CODEC Motion JPEG (ビデオ)、G.711 (オーディオ)
画像保存：SD/SDHCカード（別売）　（SDロゴは、SD Card Associationの商標です。）

内蔵メモリー: 16 MB（画像保存用に10 MBを使用可能。1MBを100万バイトとして換算）

電源: Kodakリチウムイオン充電式バッテリー KLIC-7001
コンピュータとの通信: USB 2.0、USB ケーブル（モデルU-8）
PictBridge対応: あり
セルフタイマー: 2秒、10秒、2ショット（10秒と8秒）
連写モード: 最大 3コマ（2コマ/秒） オートAF・AE/オートホワイトバランスは最初のコマでロック
フェイス検出: オン、オフ
シャープネス: シャープ、標準、ソフト
自動電源オフ: 1分、3分、5分、10分

ビデオ出力: NTSC、PAL
マイク: あり(動画モードでの音声記録)
スピーカー: あり
三脚ねじ穴: 1/4インチ
動作温度: 0℃～40℃
本体寸法: 93 x 58.5 x 19.2 mm （電源オフの状態）
本体重量: 125 g（バッテリー、カードを含まず）

お手入れとメンテナンス

・ 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、電池とカードを取り出してください。

・ レンズまたは液晶モニターの埃や塵を起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。

・ デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。米国内の場合は、Electronics Industry Alliance のWeb サイト（www.eiae.org）またはKodakのWeb サイト（www.kodak.com/go/m753support またはwww.kodak.com/go/m853support）を参照してください。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェアCD に添付されているソフトウェアと、カメラのファームウェア（カメラ上で実行されているシステムプログラム）の最新バージョンは、コダックのホームページ（www.kodak.co.jp） からダウンロードすることができます。

安全に関する重要事項 

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、事前にコダックお客様相談センターにお問い合わせください。本製品を液体、湿気、極度の高温／低温にさらさないでください。Kodak AC アダプターおよび充電器は、必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶モニターが破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。

・Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事・感電、または負傷の危険性があります。
・USB 規格に対応するコンピュータのみを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
・本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

・電池を取り出した後は熱くなっていることがあります。その場合涼しい場所に置いてください。
・電池の製造元が提供する警告および指示をお読みになり、必ず従ってください。
・爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。
・電池は子供の手の届かないところに保管してください。
・硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート・放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
・電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。 また、液体・湿気・火気・極度の高温／低温にさらさないでください。
・長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、修理が必要となります。
・万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合はすぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

・ 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダックお客様相談センターへお問い合わせください。

■コダックお客様相談センター　バッテリーリサイクル係
TEL: 03-5540-9002（平日 9:30～17:30 土日祝・年末年始を除く）

・必ず専用充電バッテリーをご使用ください。電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。

電池寿命について

コダック　充電式リチウムイオンバッテリー 「KLIC-7001」
1回の充電につき　約280～340枚　の画像を撮影可能。
（スマートキャプチャモードで128MBのSDカードを使用して撮影した場合）
※　CIPA規格に準じた測定条件による目安です。
※　実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

■電池を長持ちさせる

・節電機能をご利用ください（→35ページ 「カメラのカスタマイズ」を参照）。
画像／動画の再生など、液晶モニターでの明るさを調整します。

・電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。
電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。

・気温が5度以下になると電池の効率が悪くなります。 低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。 冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

限定保証

Kodak は、Kodak 一般向け電子製品およびアクセサリー（以下「製品」。電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合があった場合、無償修理を行うことを保証します。
購入日が明記された保証書、または領収書の原本は必ず保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日および購入店舗の証明が必要になります。これは通信販売等でご購入の場合でも同様です。

■限定保証の対象

保証サービスは、製品を最初に購入した国においてのみ有効です。製品を購入した国内の認定サービス業者に製品を配送する必要がある場合、その費用はお客様の負担となります。保証期間中に製品が正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。保証サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。Kodak が製品を修理または交換できない場合は、Kodak の判断において、製品の購入価格を返金します。この場合、製品の返品とともにお客様が支払った購入価格の証明が必要になります。修理・交換、または購入価格の返金が唯一の保証手段となります。修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。

再生品・部品、および材料の保証期間は、元の製品の保証期間の残存期間、または修理日あるいは交換日から90日間のいずれか長い方とします。

■制限

Kodak の管理の及ばない状況で発生した問題は、この保証の対象外となります。出荷による損傷・事故・改造・変更・認可されていない修理・誤用・乱用や、互換性のないアクセサリーや機器（サードパーティ製のインク、インクタンクなど）と併用した場合、Kodak の操作・保守・開梱の指示に従わなかった場合、またはKodak 提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。Kodak は、本製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。

また、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的な保証も放棄します。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は、購入日から一年間または法律によって要求される期間とします。Kodak が負う唯一の責務は、修理・交換・または返金です。Kodak は、原因にかかわらず、本製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入・使用・故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害・代替機器の費用・設備やサービス・顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認します。

規格との適合

■FCC準拠および勧告


KODAK EASYSHARE M340 Digital Camera

この装置はテストの結果、FCC 規制パート15 によるクラスB デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。
この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。
この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。
準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される
付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

■カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance - This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Observation des normes-Classe B - Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

■廃電気電子機器に関するラベル



EU（欧州連合）諸国では、本製品を無分別の都市ゴミとして廃棄しないでください。リサイクルプログラムに関する情報については、最寄りの自治体に問い合わせるか、www.kodak.com/go/recycle を参照してください。

■オーストラリアC-Tickマーク



■VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■韓国Class B ITE

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

■ロシア　GOST-R



Eastman Kodak Company
Rochester, NY 14650
Фотокамера изготовлена в Китае; остальные элементы -
в соответствии с маркировкой.

AIO-40

■中国RoHS

环保使用期限 (EPUP)

在中国大陆，该值表示产品中存在的任何危险物质不得释放，以免危及人身健康、财产或环境的时间期限（以年计）。该值根据操作说明中所规定的产品正常使用而定。

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
数码相机电路板元件	×	○	○	○	○	○
锂电池	×	○	○	○	○	○
交流变压器	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006规定的限量要求。



USB 数据线

■MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650

4H6601_en